

原単位の改善のための取組に関する状況【2025年度提出分(2024年度実績)】※非特定事業者用

えちぜん鉄道株式会社
(Echizen Railway Co.,Ltd.)

銘柄コード
法人番号
4210001004850

日本標準産業分類	コード	項目名
中分類	421	鉄道業
細分類 (申請事業)	4211	普通鉄道業
エネルギー管理統括者	【役職】 【氏名】	

【エネルギーの使用の合理化】

主たる事業における エネルギー消費原単位※注 (2024年度実績)	原単位分母		主たる事業 の構成割合	% 2020 年度		2021 年度		2022 年度		2023 年度		2024 年度	
	年度	年度		年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度
事業者全体の エネルギー消費原単位 対前年度比													
事業者全体の 5年度間平均原単位変化(%)													

*主たる事業は、必ずしもエネルギー消費量の多寡で決定されるものではなく、日本標準産業分類の考え方に基づき各事業者が決定したもの。

【電気の需要の最適化】

主たる事業における 電気需要最適化評価原単位 (2024年度実績)	原単位分母		直近5年度間の実績値	事業者全体で使用する電気					直近5年度間の実績値	
	年度	年度		目標(2030年度)	28.0%	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	
DR実施日数										
事業者全体の 電気需要最適化評価原単位 対前年度比	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度					28.7
事業者全体の 5年度間平均原単位変化										

【ベンチマーク指標の状況(合理化)】

ベンチマーク区分		
目指すべき水準		kWh/t以下
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分		
目指すべき水準		kWh/t以下
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準	-	
ベンチマーク指標の状況		-
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準	-	
ベンチマーク指標の状況		-

エネルギー総使用量	18,413	GJ	475	kWh
前年度エネルギー 総使用量				kWh
非化石エネルギー 総使用量		GJ		kWh
調整後温室効果ガス 排出量			t-CO ₂	

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定量指標)】

--

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定性的事項)】

1. エネルギーの使用の合理化に関する事項

- ・事業所、車両の電力使用実績を毎月確認・分析する
- ・加速時間の短縮や再生電力を使用した省エネ運転を行い使用電力削減に努める。
- ・電力を効率的に利用するVVVFインバーター制御・回生ブレーキの装備や車体の軽量化による省エネルギー車両の導入を図る。

2. 非化石エネルギーへの転換に関する事項

電力会社からの買電が100%を占めているため、電力会社の実績による。

【取組の概要:カーボンニュートラルに向けて】

1. 自由記述欄(カーボンニュートラルの実現等に資する事業者独自の取組や革新的な技術に係る研究開発等の取組について)

--

2. 関連リンク

:
:
:

(注意事項)

- ・赤枠囲み欄は必須記載です。
- ・再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法第37条第1項の規定による、賦課金に係る特例の適用を受ける期間においては、情報の公表を継続する必要があります。